

心臓カテーテル治療を受けられる患者様へ(鼠径部)

PCI(鼠径穿刺) 前日入院パス【03005-06】

日付	/	/			/ ~ /
入院日数	1日目	2日目			3～4日目
イベント	入院日	カテーテル前	カテーテル中	カテーテル後	治療後～退院日
目標 毎日看護師と 評価します	・治療について理解する	・検査・治療後の合併症が出現しない			・治療部位の異常がわかる
内服 注射	 ・()手に点滴(補液)をします ・薬の中止は()です ・インスリンを注射している方は()です	・希望時、緊張を和らげる薬(安定剤)を飲みます ・薬の追加は()です ・()です  			
検査	・()手から点滴をします 20時から点滴開始です 	・胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲(脈が触れる部分)に印をつけます ・検査後から翌日の日中まで、心電図モニターを装着します 	・帰室後ベッドで心電図をとります ・3時間、または指示の安静時間が過ぎ、出血等の異常がなければ、看護師が固定を外します(安静時間が変更になる場合があります)	・朝採血をします 	
治療 処置	・両足のつけ根の毛を剃ります ・便検査を行います ・外来でキットをもらい、自宅で採って持参してください 	・カテーテルを刺す部位は、()足の付け根になります ・1時間くらい前に痛み止めのテープを貼ります ・着替え、前あて(陰部保護)をします	・治療室の台の上に乗り、仰向けで行います ・治療中は動けませんので、背中や腰にだるさや痛みが出たり、苦しくなったりした時は、遠慮せずに申し出てください ・造影剤使用時、体が熱く感じる場合がありますが心配ありません	・日中で治療部位の消毒をします	
食事 飲水	・当日までに、寝たまま水を飲めるよう、吸い飲みかストローを用意してください	・昼食は軽食(パン食)、夕食は食べやすいよう、おにぎり食になっています ・治療の順番により食事時間をずらすことがあります ・帰室後、吐き気などがなければ食事・飲水は可能です 寝たままでも飲食出来るようにお手伝いします			・通常通りになります
清潔	・許可された方はシャワー浴をしてください 	・点滴の針は、翌日の日中まで入れておきます			・治療部位が問題なければ、治療24時間後からシャワー浴できます
排泄		・安静時間中はベッド上での排泄になります ・必要な場合は、尿の管を入れます		・安静時間終了後、出血等がなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります  	
安静 活動				・終了後は()足のつけ根を圧迫固定し、ベッド上安静となります ・治療で動脈を刺しているため、動かすと出血してしまう危険がありますので、指示があるまでは起き上がった、刺した側の足を曲げないようにしてください ・翌朝までは、病棟内でお過ごしください	
説明 指導		・眼鏡・入れ歯・時計・指輪などの金属類は外して、検査、治療に行きます ・ストレッチャー(寝たまま移動できる台車)で治療室へ行きます	・治療室の台の上に乗り、仰向けで行います ・治療中は動けませんので背中や腰にだるさや痛みが出たり、苦しくなったりした時は、遠慮せずに申し出てください ・造影剤使用時、体が熱く感じる場合がありますが、心配ありません	・治療で動脈を刺しているため、動かすと出血してしまう危険があります ・指示があるまでは起き上がった、刺した側の足を曲げないようにしてください	・行動範囲は通常通りですが、治療結果によって変更になる場合があります

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります